

資料提供(投げ込み) 令和5年2月10日(金)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏 名
新型コロナウイルス ワクチン接種推進室 (電話059-229-3353)	新型コロナウイルス ワクチン接種推進室長 駒田 好彦

新型コロナワクチンの間違い接種について

本市が取り組む、接種協力医療機関による新型コロナワクチンの個別接種において、オミクロン株対応2価ワクチンは3・4・5回目接種のいずれかで1人につき1度のみ接種できるところ、誤って2度目の接種をした事案が本日までに下記の4件確認されました。

このうち2件(下記①および②)については、接種履歴の確認を怠ったことによるもので、先に発生した同様の間違い接種を受け、全ての接種協力医療機関を対象に令和5年1月30日(月)から同年2月9日(木)までの期間で行った、オミクロン株対応2価ワクチンの2度目の接種に係る調査において判明したものです。

また、他の2件(下記③および④)については市外の医療機関がオミクロン株対応2価ワクチンを接種したにもかかわらず、誤って従来型ワクチンを接種したものとしてワクチン接種記録システムへ入力したことから、次回用の接種券が発行されて2度目の接種に至ったものです。

記

1 接種日と被接種者

- ① 令和5年1月23日、90代女性
- ② 令和5年1月24日、50代女性
- ③ 令和5年1月19日、20代女性
- ④ 令和5年1月23日、50代女性

2 今後の対応

専門家からは、経過観察していくようにとの助言があり、当該医療機関の医師は、慎重に経過観察を行い、現在も健康に異常がないことを確認しています。今後も、当該医療機関による被接種者の経過観察を行うとともに、公益社団法人津地区医師会及び公益社団法人久居一志地区医師会と連携しながら、接種協力医療機関に対し安全な新型コロナワクチンの接種について周知してまいります。